

## 第1回 電子行政シンポジウム



# 日韓電子行政の取り組みと課題 ～韓国電子行政戦略のキーパーソンを迎えて～

主催：一般社団法人行政情報システム研究所

2013年10月11日(金) 13:30～17:00

於：都道府県会館 1階大会議室

## シンポジウムの趣旨

韓国は、「国連電子政府ランキング」で連続世界一を達成し、電子行政先進国として高い評価を得ていますが、本年2月には新大統領を迎え、新しい政府のあり方「政府3.0」に基づく電子行政戦略が公表され、今後の展開が注目されています。

一方、日本においても、「世界最先端IT国家創造宣言」が国家戦略の重要な柱のひとつとして位置付けられ、かねてよりの懸案であった「政府CIO法」「番号法」もあわせて成立したことにより、我が国の電子行政は新しいステージへの準備が整ったといえます。

本シンポジウムでは、日韓ともに新展開を迎えるタイミングをとらえ、韓国の電子行政において大きな役割を果たす韓国情報化振興院及び日本の電子行政を牽引する内閣官房情報通信技術総合戦略室双方による講演とパネルディスカッションを通じて、電子行政の実践に向けた具体的な課題と推進ポイントを明らかにします。

## プログラム

13:30-13:35	開会挨拶	行政情報システム研究所 理事長
13:35-13:45	電子行政のあるべき姿と本シンポジウムの焦点	東京大学公共政策大学院 客員教授/ 東京財団 常務理事 奥村裕一氏
13:45-14:35	講演1 韓国の電子政府とICT戦略—eGov、Gov3.0及び未来戦略	韓国情報化振興院 ビッグデータ分析活用センター長 金玄坤氏
14:35-15:25	講演2 日本のIT戦略と電子行政の将来像	内閣官房情報通信技術総合戦略室 参事官補佐 大西一禎氏
15:40-16:55	パネルディスカッションと質疑応答 —これからの電子行政実践に向けた具体的なポイントを探る	内閣官房情報通信技術総合戦略室 政府CIO補佐官 平本健二氏 政府CIO補佐官 座間敏如氏 韓国情報化振興院 金玄坤氏 李貞娥氏(公共データ活用支援センター、 公共データ活用支援部長) モデレータ:奥村裕一氏
16:55-17:00	閉会	